



報道関係者各位

スマートイルミネーション横浜実行委員会
2015 年 9 月 15 日

環境未来都市・横浜から提案する、新たな時代のイルミネーション 「スマートイルミネーション横浜 2015」開催

2015 年 10 月 30 日（金）～11 月 3 日（火・祝） / 象の鼻パーク、横浜港大さん橋国際客船ターミナル ほか

スマートイルミネーション横浜実行委員会では、横浜市の都心臨海部を中心に、LED 照明や太陽光発電などの省エネルギー技術と、アーティストの創造性を融合させ、新たな夜景の創造を試みる国際アートイベント「スマートイルミネーション横浜 2015」を、10 月 30 日（金）から 11 月 3 日（火・祝）までの 5 日間開催します。

2011 年の東日本大震災を契機として、都市空間における省エネルギー技術活用の重要性が高まるなかスタートし、5 回目となる今年はアーティストたちによる作品展開をはじめ、歴史的建造物などのライトアップ、クラウドファンディングを活用した 250 人の子どもが創るイルミネーション展開など、見どころ盛りだくさんの内容でお送りいたします。

■「スマートイルミネーション横浜」とは・・・

①アーティストたちがつくりだす光の祭典

アーティストたちが最先端の環境技術を活用し、「もうひとつの横浜夜景」を提案するアートプログラム。歴史的建造物などのライトアップ、参加体験型のインスタレーション、ワークショップなどで構成される国際アートイベントです。

②最先端環境技術のショーケース

LED や有機 EL、蓄光塗料など節電型の照明技術はもちろんのこと、太陽光発電、電気自動車のバッテリー電源の利用など、スマートシティを形成する様々な環境技術を有する企業等が自らの技術を「まちなか」で披露する環境技術の見本市です。

③みんなでつくる横浜夜景

「みんなでつくる横浜夜景」というコンセプトのもと、企業、大学、商店街、市民などによる多種多様な参加機会を設けています。若手アーティストや学生らが光に関する作品を発表する「スマートイルミネーション・アワード」を実施するなど、環境と共生する都市、社会の実現に向け、産官学・市民が一体となって取り組みます。



「スマートイルミネーション横浜 2014」より

〈イベント概要〉

名 称 : 「スマートイルミネーション横浜 2015」 <http://www.smart-illumination.jp/>
会 期 : 2015 年 10 月 30 日（金）～11 月 3 日（火・祝）5 日間
会 場 : 象の鼻パーク、横浜港大さん橋国際客船ターミナルほか
共 催 : 横浜市
特別協賛 : 株式会社 FREEing、富士ゼロックスアドバンステクノロジー株式会社
協 賛 : 横浜港大さん橋国際客船ターミナル 指定管理者 相鉄企業株式会社、東京ガス株式会社



【報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

株式会社サニーサイドアップ 担当：服部(mhattori@ssu.co.jp)、直(nao@ssu.co.jp)
TEL : 03-6894-3200 / FAX : 03-5413-3050

【一般の方からのお問い合わせ先】

スマートイルミネーション横浜 イベント事務局 担当：森、真栄城(まえしろ)
TEL : 045-633-9660 / FAX : 045-662-8224 / Mail : jimukyoku@hustle.jp

■事業構成

アートプログラム

国内外のアーティストが最先端の環境技術を活用し、「もうひとつの横浜夜景」を提案するメインプログラム

まちなか展示会

LED や有機 EL、発電・蓄電などの環境技術を有する企業等が自らの技術を「まちなか」で披露する屋外コンベンション

FutureCity Yokohama スマートイルミネーション・アワード

若手アーティストや学生が光に関する作品を発表するアワード事業。個人・グループ部門と、学校部門の2部門で作品を広く募集

連携プログラム

スマートイルミネーション横浜のコンセプトに賛同する企業、団体、施設、商店街、市民などによる参加プログラム

■プログラム紹介 ※プログラムの内容はすべて予定です。今後変更となる可能性があります。

1.アートプログラム

会期中常設で展示される作品群。新たな都市景観を生み出す環境演出型のプログラムや、来場者が様々な「ひかり遊び」を体験できるインタラクティブ作品など、多彩な作品を展示します。

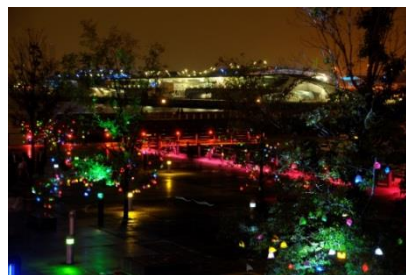
■《たてもののおしばい「塔（クイーン）は歌う」》高橋匡太（会場/横浜税関）



(作品イメージ)

“クイーン”の名で称される横浜を代表する歴史的建造物「横浜税関」を擬人化し、クイーンが見つめ続けてきた横浜の歴史を可視化するプログラム。塔の部分に顔を投影し、声と表情を得たクイーンが横浜の歴史を来場者に語りかけます。

■《ひかりの実》高橋匡太（会場/象の鼻パーク）



(作品イメージ)
Photo: Hideo Mori



果実袋に笑顔を描き樹木に実らせるプログラム。クラウドファンディングサイトの支援により、横浜市が設置している児童発達支援事業所「びーす」に通う子供たち 250 人も参加。11 月 1 日（日）には、100 名の子供たちを招待し、ワークショップと取り付けを行う(予定)

Photo: Mito Murakami

■《ZOU-NO-HANA RING》高橋匡太（会場/象の鼻パーク）



(作品イメージ)

SPORT×ART SHINTOYOSU Photo: Mito Murakami

象の鼻パークの夜を飾る光のリング。刻々とその色を変えていく 100 個の光る浮き輪は、一つ一つが人間の個性、そして光がシンクロしていくことが、人間のコミュニケーションを表しています。

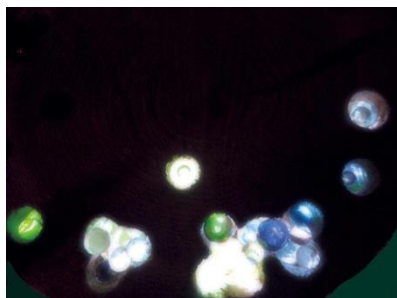
■《虹の家》曾谷朝絵（会場/象の鼻パーク）



(作品イメージ)

夜の光の始まりは、猛獣から身を守るために自分たちの基地を照らしたこと。そこから始まって、根本的に明かりはその人の基地を示すものではないだろうか。家、仕事場、色々な基地があるけれど、この作品で表現したかったのは、心の中の基地。人それぞれが心の中に持っている、その人の拠り所となるような場所。エネルギーが生まれるところ。それはきっと意外と、野蛮なくらいに鮮やかな色をしている。光る家の間を歩くことが、それぞれの基地を思い出すような経験になればいいと思う。

■《海から山を想う》L.B.P（櫻村和美・LIUKOBO）（会場/象の鼻パーク）



(作品イメージ)

港町横浜の川を遡ると丘や畑・林と里山を経て大きな山にたどり着きます。ここは都市から見ると背景ですが、木々が水を蓄え酸素を出し、世界を包む空気の循環を支えています。都市の真ん中で、呼吸する木々を表現し、この世界の繋がりを感じ想像する、その体験を創りだします。

■《ある海辺》 穴井佑樹×手塚健太郎（会場/象の鼻パーク）



その昔「開港の丘」がまだ海だった頃の景色を表現した作品です。象の鼻テラスに設置されている石のベンチも、その昔は護岸に用いられていました。波や風によりベンチの表面に刻まれた「時」を光のゆらぎにより表現することで、かつてこの場所にあった海としての記憶を映し出し、新たな景色をつくり出します。

（作品イメージ）

■《I LOVE YOKOHAMA～スマイル キャンドル ナイト～〈ハマラブキャンドル回廊 ～横浜での思い出を刻む、光の祭典へのいざない～〉》
実施団体：I LOVE YOKOHAMA【ハマラブ】（会場/象の鼻パーク）



横浜市内飲食店の廃食油を使って作成されたキャンドルを、象の鼻会場の出入口付近の通路両端に設置します。また遠くからでも目視できる立体的なキャンドル造形や、平面部分を活用したキャンドル作品を並べ、多くの来場客に写真撮影の場面を創っています。「N O 電力のエコ企画」として最小限のエネルギーによる「夜の横浜演出」を実現させるべく、エコキャンドルによる揺らめく炎の誘いを行います。演出としてミニライブも実施します。

（作品イメージ）

■《Light up floating YOKOHAMA2015》
実施団体：水辺荘（会場/象の鼻パーク周辺海域～運河パーク周辺）



世界中で急速に人気が高まっている SUP（stand up paddle）を LED でライトアップし、河川・港湾に光の航跡を演出。まだ知られていない SUP という水面移動ツールと水辺のライトアップという呼び水を有効に使い街と水辺の夜景や光環境への関心を高めてもらう。

（作品イメージ）

■《イルミネーターガイドシップ》 日下淳一
（クルーズ船/ピア象の鼻 運行：株式会社ケーエムシーコーポレーション）



光るスーツをまとったハマのイルミネーターこと日下淳一が、船上から眺める横浜夜景をガイドする特別なクルーズ。

（作品イメージ）

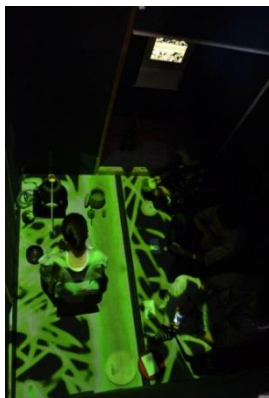
■《光の花嫁》 日下淳一（会場/象の鼻テラス）



（作品イメージ）

日本の伝統的な花嫁衣裳の白無垢をロングトレーンのウェディングドレスにリメイクし、600 灯の白色 LED で電飾したコスチュームインスタレーション。

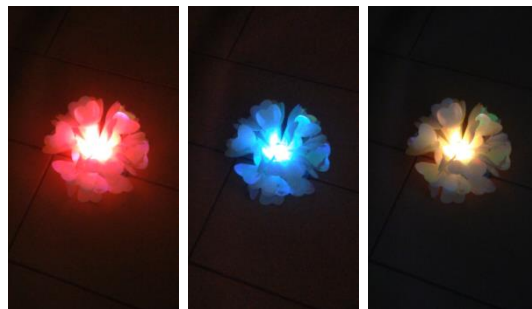
■《電気自動車を使ったゼロエミッション茶会》 日下淳一+徳永宗タ
(会場/象の鼻パーク)



象の鼻防波堤に停車させた電気自動車日産 e-NV200 からすべての電力をまかない、車内に設けられた茶席で港の景色と共にお茶を楽しむゼロエミッション茶会。

(作品イメージ)

■《bloomi (ブルーミ)》 竹澤葵/株式会社 FREEing
(会場/象の鼻テラス)



(作品イメージ)

七色に光る花のコサージュをつくるワークショッププログラム。

「スマートイルミネーション横浜 2015」オープニングイベント **たてもののおしばい「塔（クイーン）」と歌う**

開催日：2015年10月30日（金）18:00～

アーティスト：高橋匡太、ゾウノハナ合唱部（青木拓磨|パUNCHホイール、加藤仲葉|ままと）

内容：「クイーン」の名で称される「横浜税関」の塔の部分に顔の映像を投影し擬人化させる高橋匡太の作品《たてもののおしばい「塔（クイーン）」は歌う》。そのクイーンとともに、公募で集まった市民を含むゾウノハナ大合唱部がお馴染みの名曲を歌い、「スマートイルミネーション横浜 2015」のスタートを飾ります。

ゾウノハナ合唱部部員大募集！

「スマートイルミネーション横浜 2015」のオープニングイベントにて、クイーンと一緒に歌を歌いたい方を募集します。

応募資格：横浜在住・勤務・出身の方。歌を歌うことが好きな方。

お申込先：メール event@zounohana.com 件名「ゾウノハナ合唱部 申込み」として、名前・電話番号・メールアドレス・年齢・性別・合唱部所属経験の有無・ご自身のパートをご記入下さい。
※定員になり次第締切、詳細はお申込時にご案内いたします。

2. まちなか展示会

横浜の歴史的建造物などを活用し、企業等が自社の照明技術によるライトアップを行います。最先端の照明技術、環境技術を有する企業が、横浜の都市空間を舞台として自社技術のプレゼンテーションを行います。LEDや有機EL、蓄光塗料など、節電型の照明技術はもちろんのこと、太陽光発電や蓄電技術など、スマートシティを形成する様々な環境技術で会場が彩られます。

東京理科大学×GEライティング×大成建設（会場：横浜港大さん橋国際客船ターミナル）

東芝ライテック株式会社（会場：横浜港大さん橋国際客船ターミナル）

株式会社 中川ケミカル（会場：象の鼻パーク）

DNライティング株式会社（会場：神奈川県庁本庁舎〈予定〉）



GE Lighting



東芝ライテック株式会社
DN LIGHTING

3. FutureCity Yokohama スマートイルミネーション・アワード 2015

(会場：象の鼻パーク、横浜港大さん橋国際客船ターミナル)

LEDや有機ELなど、環境共生型の照明技術の新たな活用方策を発見、創造する機会と次世代のアーティストの育成を目的とした「FutureCity Yokohama スマートイルミネーション・アワード 2015」を開催します。期間中、審査員による二次審査を行い、11月3日（火・祝）に最優秀賞を発表します。

4.連携プログラム

施設、企業、各種団体、大学等が、独自に「スマートイルミネーション横浜」の参加プログラムを企画、実施します。

タイトル : ナイトウォークツアー 参加団体名 : NPO 法人横浜シティガイド協会 開催日時 : 10月31日(土) 16:30～ 開催場所 : 桜木町～象の鼻パークほか 参加料 : 500 円	タイトル : ライトキャンバス大岡川～ひかりで描くまちものがたり～ 参加団体名 : 横浜市立大学 鈴木・国吉ゼミ 開催日時 : 10月31日(土)～11月2日(月) 18:00～21:00 開催場所 : 大岡川 旭橋～黄金橋 参加料 : 無料
タイトル : グリーンライトアップキャンペーン in 神奈川 参加団体名 : 公益財団法人かながわ健康財団 開催日時 : 10月16日(金)～ 開催場所 : 横浜市開港記念会館、横浜マリンタワー	タイトル : 光のアートコン in スマートイルミネーション横浜 2015 参加団体名 : 株式会社リンクバル 開催日時 : 11月1日(日) 開催場所 : アートプログラム開催各所
タイトル : 光れ! どうぶつたち 参加団体名 : 日本大通り活性化委員会 開催日時 : 10月30日(金)～11月3日(火・祝) 17:00～22:00 開催場所 : 日本大通り	タイトル : スマートイルミネーションクルーズ 参加団体名 : 京浜フェリーボート株式会社 + 金沢イルミネーションプロジェクトチーム (金沢研究会内) 開催日時 : 10月30日(金)～11月3日(火・祝) 18:00/19:00/20:00/21:00 の一日計4回を予定 開催場所 : 航路/ビバ象の鼻～大棧橋～山下公園～運河パーク～象の鼻棧橋周遊 参加料 : 1,500 円
タイトル : ポートサイドひかりの街づくり 参加団体名 : ヨコハマポートサイド街づくり協議会 開催日時 : [第1期] 10月10日(土)～18日(日) [第2期] 12月17日(木)～25日(金) 開催場所 : [第1期] 金港公園 [第2期] 地区内街路、地区内店舗、金港公園、ポートサイド公園	タイトル : 瀬戸あかり 参加団体名 : 金沢イルミネーションプロジェクトチーム (金沢研究会内) 開催日時 : 10月24日(土) 開催場所 : 平潟湾周辺 (金沢区)

(その他参加団体) 一般社団法人横浜みなとみらい 21、横浜まちづくり倶楽部、中村敬、横浜マリンタワー、株式会社ケーエムシーコーポレーションほか

市内に広がるスマートイルミネーション。今年は緑区、泉区、金沢区 3 つのエリアで地域の特色を活かして展開

象の鼻地区を中心とする横浜都心臨海部、11月に緑区、12月に金沢区でスマートイルミネーションを開催。各区役所が主体となり、市民団体/大学/施設/商店街との連携のもと、各区の地域性に応じたイルミネーションプログラムを展開します。

【緑区】スマートイルミネーションみどり - なかやま幻影横丁- 日程 : 11月6日(金)～7日(土) 会場 : 緑新栄会通り (JR 横浜線「中山駅」そば)	【泉区】スマートイルミネーションいずみ 日程 : 12月5日(土) ※荒天時は翌日へ順延 会場 : 地藏原の水辺 (相鉄線「いずみ中央駅」前ほか)
【金沢区】スマートイルミネーション金沢 日程 : 2016年2月13日(土)～14日(日) (予定) 会場 : 金沢区総合庁舎	

【報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

株式会社サニーサイドアップ 担当 : 服部(mhattori@ssu.co.jp)、直(nao@ssu.co.jp)
TEL : 03-6894-3200 / FAX : 03-5413-3050

【一般の方からのお問い合わせ先】

スマートイルミネーション横浜 イベント事務局 担当 : 森、真栄城(まえしろ)
TEL : 045-633-9660 / FAX : 045-662-8224 / Mail : jimukyoku@hustle.jp